

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
地歴・地理総合	2	わたしたちの地理総合 改訂版（山川出版社） 高等地図帳（山川出版社）	
科目の概要と目標	<ul style="list-style-type: none"> 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。 		
単元	学習内容	到達度目標	
地図とGISの活用	<ul style="list-style-type: none"> 球面上の世界と地図の活用 国家間の結びつき 	<ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきなどについて理解することができる。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめることができる。 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現することができる。 	
生活文化の多様性と国際理解	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境と生活文化 多文化共生社会と生活文化 産業の発展と生活文化 グローバル化の進展と生活文化 	<ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。 	
地球的課題と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> 人口問題 食糧問題 居住・都市問題 資源・エネルギー問題 地球環境問題 	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることなどについて理解し、考察することができる。 	
生活圏の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境と防災 持続可能な地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の自然環境、地形、気候、地域の特徴を知り、防災や持続可能な地域づくりの大切さについて考察することができる。 	

教科・科目	単位数	教科書	使用教材
地歴・歴史総合	2	詳述歴史総合（実教出版）	高校生のためのふるさと富山（富山県教育委員会）
科目の概要と目標	<ul style="list-style-type: none"> 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 		
単元	学習内容	到達度目標	
歴史の扉	<ul style="list-style-type: none"> 歴史と私たち 歴史の特質と資料 	<ul style="list-style-type: none"> 学校社会科における学習の成果を生かし、必修科目である「歴史総合」を学ぶ意義や目的、歴史的な考察の方法やその特質について、主体的に理解を深めることができる。 	
近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 近代化への問い 近代化への胎動 欧米の市民革命と国民国家の形成 イギリス産業革命 アジアの変容と日本の近代化 帝国主義の時代 	<ul style="list-style-type: none"> 交通と貿易、産業と人口、権利意識と政治参加や国民の義務、学校教育、労働と家族、移民などに関する資料を活用して、近代化に伴う生活や社会の変容について考察できる。 列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解している。 	
国際秩序の変化や大衆化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 国際秩序の変化や大衆化への問い 第一次世界大戦と大衆社会 経済危機と第二次世界大戦 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 	<ul style="list-style-type: none"> 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 	
グローバル化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化への問い 冷戦と脱植民地化 多極化する世界 グローバル化と現代世界 	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につけている。 石油危機、アジアの諸地域の経済発展、市場開放と経済の自由化、情報通信技術の発展などを基に、市場経済の変容と課題を理解している。 	